広報 のだ

平成16年(2004)年
11月号
No.379

主な内容

・産業まつり・村文化祭……2
・農業委員会だより……4
・生涯学習コーナー……6
・むらのわだい……8
・むらの文芸……10
・おしらせ……12

ホームページ
http://www.vill.noda.iwate.jp
E メ ー ル
soumu@vill.noda.iwate.jp

そうだね？ タコ焼きにしよ！

7日、第1回目となる野田産業まつりが開かれました。サケやタコなどの魚介類のつかみ取りに子どもたちが殺到。一丁前の漁師気取りでお目当ての獲物を手づかみしていました。

（関連記事は2ページ）

おらほうの宝物自慢すっぺし!

盛況! 村文化祭・産業まつり

見事な演劇の披露や素晴らしい手作り作品を展示した「村総合文化祭」と、村の恵まれた産業に触れることができる「野田産業まつり」が開かれ、会場は村内外から訪れた家族連れなどで大いににぎわいました。

村の特産品を一同に 産業まつりにぎわう

第一回目の開催となったこの祭りは、ＪＡいわてくじ野田支店の敷地内で開かれ、村の魅力あふれる第一次産業をＰＲし、元気な地域づくりをしようと野田産業まつり実行委員会（中川正勝会長）が主催したものです。

会場では村の特産品の試食や即売会、お楽しみ抽選会など、多彩な催し物が次々と繰り広げられ、産声を上げたばかりの祭りに活気を与え、約三千五百人の来場者を

こっちに投げて〜‼

これあメスでねえがあ？

大いに盛り上げました。
格安で振る舞われたサケ汁やいくら丼には長蛇の列ができ、あっという間に売り切れるほどの盛況ぶりでした。
お米に関する問題十問を解いた全正解者が、百キロの新米を山分けするという豪快なクイズに、五十二人が参加しました。
正解した高田キサさん（南浜）など三人は、約三十三キロずつをほくほく顔で受け取りました。
魚介類と楽しく触れ合えるつかみ取り大会では、大きめの軍手をはめた子どもたちが悪戦苦闘しながらも、お目当ての獲物を捕まえていました。
外舘奈々ちゃん（下明内）は「大きなお魚を捕まえてうれしい。はやくお母さんに教えたい。お家でおいしく料理してもらう」と声を弾ませていました。
正午になると、郷土料理などを提供するふるさと食堂には、大人気メニューのソバを買い求める人たちでごった返しました。運ばれた料理を前に「これえ食ねえば始まんねえ」と、舌鼓を打ち食欲の秋も堪能していました。
メーンイベントは、景品付きのもちまき大会で、特賞は沖縄旅行のペア招待券でした。参加者らは頭上から降るもちを受け取ろうと、一心不乱に追い求めていました。
幸運をつかんだのは、おもちをひとつだけ拾ったという、坂下ルミ子さん（上泉沢）でした。

ホタテ釣り楽しいよ

沖縄旅行を当てた坂下さん

見事な演劇や作品ほれぼれ
村文化祭の公演・展示部門

演劇を披露する公演部門が十月三十一日（日）、作品を展示する展示部門で構成された第四十回の村総合文化祭が開かれました。
会場となった村体育館では、芸術的な演劇や、卓越した技術で作り上げた作品の数々が、訪れた人たちを魅了しました。
先に開催された公演部門では、保育園児のかわいいダンスや、小中学生の迫力ある楽器の演奏などが披露されました。
新山保育所の「げんき太鼓」、玉川保育所の「つながれわっしょい！」を堂々と演じた園児らに、会場からは大きな拍手と、多数のおひねりが送られました。
バレエクラブ「リトルスター」では、子猫に扮したかわいい衣装をまとった子どもたちがステージを大きく使い、華やかで伸びのある舞を見せ、大きな拍手を浴びていました。
産業まつりと平行して開かれた展示部門には、四十三団体の手作り作品など約千点が所せましと展示されました。ステージ上で演奏された甘いピアノの音色は会場を芸術的な雰囲気に包んでいました。
なつかしのフォトギャラリーには、昭和初期の貴重なモノクロ写真などが展示され、訪ずれた人たちは現代の街並みと比較したり、若かりしころの家族を見つけ、当時に思いをはせていました。
二階フロアーでは、昔遊びや紙芝居の読み聞かせなども行われ、古き良き時代の素朴な道具に、時間を忘れ遊びに興じていました。

背筋はピンっと

農業委員会だより

農地パトロールの実施

農業委員会では、毎年「農地パトロール強化月間」を設定し、農業委員が総出で無断転用や耕作放棄地の防止に務めています。

平成十六年度も、八月から九月までの二カ月を強化月間として、八月は、八月二十三日開催の農業委員会総会前の午前九時から北区・新山地区にかけて水田の多い長地地区を皮切りに広内地区・秋田地区・大葛地区・上泉沢地区・米田地区を中心にパトロールしました。九月は、九月二十二日開催の農業委員会総会前の午後二時から今回は畑地の多い横合地区・和野平地区・根井地区を中心にパトロールしました。

今回のパトロールでは、無断転用、遊休農地の現況把握や、農地転用案件の許可後の実態把握を中心に調査しました。

九月二十二日の農地パトロール終了後には、八月と九月のパトロールでの調査結果についての検討会を実施しました。

今後も、農地パトロールを実施し、適切な指導を行います。

地の無断転用

なぜ許可が必要か

農地は、昔から人々が培ってきた「貴重な財産」です。この農地が無秩序に農地以外のものになれば周辺の環境や農業振興に大きな影響を与えます。

そこで農地法では、農地を守るため、農地などの転用については知事又は農林水産大臣の許可を得ることにしており、厳しい罰則規定まで設けられております。

農地転用とは

農地を農地以外の目的に使用するために現況を変えることです。

例えば、農地を造成して住宅を建築したり、駐車場としての利用や植林する場合などが挙げられます。

資財置場や土砂置場等に一定期間（三年以内）利用する場合でも農地の転用許可が必要です。

転用が必要となるのは、不耕作地であっても、登記簿の地目が農地のもの、また、地目が農地以外であっても、現況が田畑及び採草地であれば農地とみなされます。

なお、無断で転用した場合は、農地法による罰則規定がありますので、事前に問い合わせをお薦めします。

農地転用の種類について

４条申請

自分名義の農地を転用する場合で、申請者は農地所有者本人となります。

５条申請

他人の土地を、売買、又は賃貸により転用する場合で、申請者は土地所有者と転用事業者の両者となります。

農地転用の許可権者は、どちらの申請の場合でも都道府県知事となります。
また、転用面積が４haを越える場合は、農林水産大臣の許可が必要です。

農業委員会だより

なくそう!! 農

農用地区域の確認を

農用地区域とは、農業振興地域内でも特に農業上の利用に供されるべき土地のことで、地番ごとに指定しています。

農用地区域に指定されている農地は原則的に転用が認められませんので、申請する農地が農用地区域に含まれているかどうかを事前に確認しておくことが必要となります。

自分の農地について確認する場合や農用地区域についてのご相談などがありましたら役場農林商工課へお問い合わせください。

売買・貸借にも許可が必要

一般に土地を買ったり、借りたりする場合には、売主（貸主）と買主（借主）が売買（貸借）契約を締結し、買主がその代金を支払って土地の所有権（賃貸権など）を取得することになります。

しかし、**耕作目的で農地を売買・賃貸する場合においては、農地法第三条により農業委員会の許可を受ける必要があり、こちらの許可を受けないでした売買（貸借）は効力が生じないとされています。（農地法第三条第四項）**

したがって、農地について売買（貸借）契約を締結し、対価を支払ったとしても、農地法による許可が受けられないと所有権（賃貸権など）は取得できませんので、契約するときはこのことを十分理解した上で行うことが必要です。

また、自己所有地を、例えば、田から畑へ農地の形を変える場合なども現況把握や転用有無の判断に必要になりますので、農業委員会までご連絡をお願いします。

許可を受けないと

農地を転用したり、転用のために農地を売買などするときは、原則として農地転用許可を受けなければなりません。また、許可後において転用目的を変更する場合には、事業計画変更などの手続きを行う必要があります。

この許可を受けないで無断で農地を転用した場合や、転用許可に係る事業計画どおりに転用していない場合などには、農地法に違反することとなり、工事の中止や原状回復などの命令がなされる場合があります。（農地法第八十三条の二）

また、三年以下の懲役や三〇〇万円以下の罰金という罰則の適用もあります。（農地法第九十二条）

●転用事務処理の流れ

農地転用の標準処理期間は、申請受付後、許可書の交付まで６週間以内です。

《事務処理の流れ》

- 受付期限　毎月10日（休日の場合は、前の開庁日）
- 現地調査　毎月18日ごろ
- 総　会　毎月25日ごろに開催
- 許可書交付　翌月の20日ごろ

※詳細については野田村農業委員会事務局（電話78―2934）までお問い合わせください。

「心・技・体」一流の精神学ぶ
テニス教室・スポーツ講演会

講師の神崎さん

メンタル面を鍛えよう

十月九日(土)、ライジングサンフェスティバルの一環としてテニス教室が村体育館で行われ、村内の小中高生五十一人が、ソフトテニス・ジュニアナショナルチーム監督の神崎公宏さんから指導を受けました。

準備運動として、神崎さんが監督を務める三重高等学校ソフトテニス部の生徒四人を手本に、運動能力を向上させるコーディネーショントレーニングを行いました。

実践ではストロークを中心に、前衛のステップやサーブレシーブからのボレーとストロークなど、丁寧な指導が続きました。

受講者らは、先生の一言一言に耳を傾け、一流の技術を身に付けようと真剣な表情で体を動かしていました。

午後は、「これからのソフトテニスの目指すところ」と題したスポーツ講演会が村総合センターで開かれました。

神崎さんは、国内のみならず世界大会にも出場したほか、平成十一年にはナショナルチームの監督も務めるなど、テニス界の第一線で活躍しています。

会場からは積極的な質問の嵐

分かりやすく楽しく教えてもらいました

選手、指導者、両面の経験から、「いつもリラックスし、感情のコントロールができるようにすることが大切。競技中はメンタル面が八十%、技術は二十%の割合で重要になる。プラス志向で目標設定をしっかり持つことを心がけること」と話し、技術の向上より、精神面を強くするトレーニングの必要性を呼びかけました。

この教室に参加した、野田中ソフトテニス部の生徒たちは、「さらにテニスが好きになった。さっそく練習に行きます!」と、教わったことを忘れないようにと、日が暮れるまで熱心に練習していました。

長打狙わずていねいに
村パークゴルフ教室

十月二十三日(土)、おおのキャンパス・パークゴルフ場で二十三人が参加して、パークゴルフ教室が行われました。

指導員からルールや打ち方などを教わったあと、六チームに分かれてコースを回りました。

パークゴルフは、長打を狙うよりも短くつないで寄せていくことが上達のコツ。参加者は飛距離と風を読みながら、真剣にプレーしていました。

参加者らは「グリーンがきれいで気持ちよかったです。今度は家族で来てみたいです。趣味が増えました」と生涯スポーツの醍醐味に触れて、笑顔で話していました。

楽しく仲間と一緒に

英語指導助手 アンジェラ・スピアーズ

アンジー★ワールド

Angie World Angie World Angie World

It was amazing!!
（ビックリしたなぁ～!!）

10月30日（土）に野田中の文化祭に行きました。ステージ発表や展示作品などをじっくり鑑賞し、驚きと感動がたくさんありました。生徒たちの制服姿、絵画や書写、合唱、どれもすばらしいものでした。英語で書いた詩はとても面白かったです。

合唱のあと、生徒たちが村内の商店などで実際に働いたときの様子を発表しました。この経験は、社会人になったとき１番役に立つと思います。私も、日本の職業や地域のことが分かってとても勉強になりました。

文化祭の締めくくりに、吹奏楽部の演奏がありました。私は、なぜ彼らが岩手県のナンバーワンになったのか分かりました。とにかく素晴らしい！私も楽器をうまく演奏できるようになりたいと思いました。このような高い技術を若いうちに持つことができた生徒たちがうらやましいです。

村文化祭に習字を出展。上達したかな？

ニュージーランドとは違う文化活動に触れることができ、日本がますます好きになりました！これからももっとたくさんの文化を学びたいと思います。

発足８年目の全国表彰

図書館ボランティアグループ“あっぷっぷ”

これからも本の楽しさ伝えます

村内で絵本の読み聞かせなどを行う図書館ボランティアグループ「あっぷっぷ」（小田みゆき代表、会員７人）が３日（水）、長年の子どもたちへの読み聞かせの活動などの功績が認められ、（社）読書推進運動協議会から優良読書グループ表彰を受けました。村内での受賞は同グループが初めてです。

「あっぷっぷ」は、子どもたちに本の楽しさを知ってもらおうと、平成８年に結成されました。村生涯学習センターを中心に絵本の読み聞かせ、紙芝居や人形劇など多彩な催しを開き、子どもたちを楽しませてきました。

村教育委員会事務局で開かれた伝達式では、高橋教育長から賞状と副賞が渡されました。小田代表は、「今後も読み聞かせなどを通じ、子どもたちが心の痛みを知り、豊かな心を育んでほしいと念じながら、子どもと本を結び付ける一端を担いたい」と今後の抱負を語りました。

子どもと一緒にどうぞ！紙しばいとおはなしの会

【と　き】毎月第３土曜日
14：00～
【ところ】村生涯学習センター

野田小・中学生が大健闘
直心館、ソフトテニス部

全国中学大会でも大活躍
知事杯では優勝の直心館

自信に満ちあふれた表情です

このほど埼玉県立武道館で開かれた、第三十五回全国中学校柔道大会に県代表として、直心館が出場しました。

男子団体戦で同チームは、予選ブロックで国士舘中（東京）と港南中（愛媛）に果敢に挑み惜しくも敗退しましたが、全国レベルの選手やその技に触れ、貴重な体験ができたようです。

知事杯でＶ３を達成！

十月三十一日（土）には、盛岡市の県営武道館で開催された第十五回知事杯争奪岩手県少年柔道大会の団体戦に出場し、中学生男子が優勝、小学生女子は第３位という素晴らしい成績を収めました。

男子は予選ブロックを全勝で勝ち上がり、決勝戦まで完璧な試合運びを進めました。決勝戦では久慈市立三船十段記念館との久慈地区同士での対戦となり、２勝２敗１分けの内容勝ちで、見事優勝に輝きました。

彼女らのがんばりに感動！

女子も予選ブロックを危なげない試合で勝ち、決勝トーナメントにこまを進めました。準決勝では順道館岩崎道場と対戦しましたが、惜しくも僅差で敗退しました。

選手たちは、次のステージへつながる階段を一歩登り、さらなる挑戦のために汗を流します。

皆さんの熱い応援は選手に勇気を与えるはずです。若い挑戦者たちに声援を送りましょう。

県新人戦でＶ２達成!!
野田中ソフトテニス部

十月十六日(土)、十七日(日)に一関市運動公園で開催された県中学校新人大会で、野田中男子ソフトテニス部が団体戦で優勝、個人戦で準優勝しました。団体戦は二年連続、二度目の優勝という快挙を成し遂げました。

一日目に開催された個人戦には、各地区の予選を勝ち抜いた男子六十二組、女子六十八組が出場し熱い熱戦を繰り広げました。

団体の決勝戦では、宿敵である盛岡市の見前中との対戦となり、一進一退の攻防の末、２―１で強敵を打ち破り念願のＶ２を達成しました。

村の期待の星たちです

個人決勝戦では、夏の東北中総体にも出場し経験豊富な秋田・南郷組（見前）と対戦した北田・野崎組（野田）は、２―４と健闘したものの、一矢を報いることはできませんでした。

同部は十二月四日に開催される都道府県対抗全日本大会選手選考会、来年一月の県中学校インドア大会、東北中学校選抜インドア大会への出場権を得ました。

大きな大会で素晴らしい成績を残す選手らの活躍は「テニスの強い野田村」の名を全県に轟かせたようです。。

追われる立場になった彼らの活躍から目が離せませんね。

むらのわだい

ぼくが放流したサケ？
野田小で鮭の日給食

こりゃうまいね！

十一月十一日は鮭の日。漢数字を組み合わせると、〝鮭〟の字になることから、野田小学校（菊池誠校長）で、中川正勝村長や小原公平久慈地方振興局長、田中東一村漁協組合長らが出席し、鮭の日給食会が開かれました。

この給食会に参加した六年二組の児童らは、二年生だった平成十二年に泉沢川に稚魚を放流し、サケがふるさとの川に帰ってくることを心待ちにしていました。

四年という時間を経て、大きく成長した捕れたてのサケを前に、まずは学習会を開き、顔つきとあぶらびれで性別を判定することや、一度の産卵で二千五百から三千個も卵を産むことなどについて学び、サケへの理解を深めました。

待ちに待った給食会では、サケのカレー風味マリネがメーンディッシュ。児童らは「うますぎる。家でもお母さんに作ってほしい」と、ごちそうは大好評でした。

大沢祐介くん（旭町）は「オスとメスの違いを知ってうれしい。魚屋に並んだものを注意して見てみたい。給食は最高にうまかった」と村の大事な基幹産業を、身近に感じられたようでした。

大きく成長した姿に驚き

アポイの樹風呼ぶまち（こかぜ）

友好町村だより

北海道 様似町65

みんなでタスキをつなげ!!
第8回様似ショート駅伝大会

十月十日（日）肌寒い秋空の下、自慢の足とチーム力を競う様似ショート駅伝が開催され、17チーム（六十八名）の未来のランナーたちが、街を駆けめぐりました。

コースは年代ごとに、2km・5km・6km・7.5kmに分けられ、各スポーツ少年団や仲良しグループなど、四人一組のチーム編成で行われました。

父兄たちが見守る中、スタートを告げるピストルと同時に、ランナーたちは一斉に猛烈なダッシュで、先頭争いを繰り広げました。

どのランナーも、次のランナーへタスキをつなげようと必死に力走。沿道には、同じチームメイトや応援に駆けつけた父兄から「頑張れ！あと、もう少し！」などの声援が飛んでいました。

ランナーたちは、その声援に応えるかのように最後の力を振り絞りながら、みんなのタスキをつなぎ、みごと全てのチームが完走を果たしました。

各チーム順位はもとより、みんなの気持ちを一つにして、一本のタスキをつないでゴールをした後の額から流れる清々しい汗が、達成感を物語っていました。

スタートダッシュで先頭を競うちびっ子たち

米田さん夫婦が受賞
いわて農林水産業賞

村内でほだ場や、ビニールハウスなどで高品質な乾シイタケの生産を手がける米田栄行・光子さん夫婦（上泉沢）が、盛岡市で開かれた、いわて農林水産躍進大会の席上で表彰を受けました。

米田さんは「質が高く魅力ある生産物を提供することは後継者づくりにも繋がる。村全体の生産量を増やすために今後も力を注ぎたい」と意気込んでいました。

偉業に気品高い木製の賞状

米田さん夫婦は乾シイタケなどの高い生産能力と、地域のリーダーとして活躍していることが高く評価されました。

農業委員の大泉さん
農水大臣表彰を受賞

村農業委員の大泉孝市さん（根井）が、農林水産大臣表彰を受賞しました。

２日（火）に盛岡市で開かれた県農業委員大会で授与式が行われ、表彰状を受け取った大泉さんは「支えてくれた多く人たちに感謝しています。これからも地域の農業の発展に努力します」と力強く話しました。

豊富な経験は村の財産

大泉さんは昭和56年７月から農業委員を22年間８ヵ月務め、豊かな地域農業の礎を築き上げたことなどが評価され表彰を受けました。

むらの文芸

（十一月投稿作品）

～テーマ「霜月」～

短　歌

新聞を読む日だまりに新聞を　岩岡　野雲
　読むトンボきて身じろぎならず
さもあえ不況日本手術へり　〃
　死亡人口多増というか
強弱の風つれづれに音たつる　藤村　夢路
　風車に老いのひと日いやさる
二度咲きの白き桔梗の二輪なり　〃
　秋雨来なん傘さしやる
野菜売る車久びさ早朝の　小野　満
　部落の道はいっときの市
二十年会わざる兄の今朝の夢　〃
　吉凶いかに心にかかる
缶拾い競いあいゆきつ道の辺の　古山　静香
　荻まといたる露を手にうけ

俳　句

柿の輝りしばし世相を忘れをり　岩山　晶川
雨名月過ぎ居待月雲の間に　〃
平庭のふもとの紅葉雨に昏れ　佐藤　勲
恋の蝶もつれ花野に堕ちにけり　〃
健やかに母老いにけり秋桜　古山　静香
鮭遡上見つつ出会いの長話　〃
奥入瀬の錦秋肌に衣に染まり　〃

川　柳

村人はこの秋晴れに歓喜せり　小林セツ子
児童らに元気もらって母校背ん　〃

65歳以上の人に一部を補助 インフルエンザの予防接種

村では、予防接種を希望する満65歳以上の村民の費用を一部負担（１回限り）します。
村保健センター、または役場保健福祉課で予診票を受け取り、指定医療機関で接種してください。

下記の指定医療機関以外で接種を受ける場合は全額自己負担となります。

事前に「予防接種説明書」をよく読み、予防接種について理解しましょう。

予防接種をする際に、健康手帳をお持ちの人はご持参下さい。

【期間】11月１日(月)～12月28日(火)
【対象】予防接種を希望する満65歳以上の村民
【自己負担額】1,800円
【指定医療機関】

医療機関名	電話番号
市川内科医院	53－2010
岩手県立久慈病院	53－6131
おのでら耳鼻咽喉科クリニック	61－3387
久慈恵愛病院	52－2311
小林外科医院	53－4010
斎藤内科	53－3511
白岩小児科医院	53－4408
竹下産婦人科医院	53－0022
ちだ医院	61－3366
鳥谷医院	53－2808
藤田皮膚科医院	52－8700
前田整形外科・内科医院	52－4051
久慈眼科クリニック	61－1530
久慈享和病院	53－2323

不明な点は、下記へお問い合わせ下さい。
【問い合わせ先】村保健センター☎78－2963、役場保健福祉課☎78－2927

ご注意ください！鳥インフルエンザ

高病原性鳥インフルエンザの発生しやすい季節です。国内では終息して半年が経ちましたが、東南アジアの一部などでは発生が報告されています。以下の点に注意し病気の発症を未然に防ぎましょう。
・鶏舎は清潔にして定期的に消毒しましょう
・ネズミ、カラスなどの侵入を防ぎましょう

死亡羽数の増、肉冠や脚の皮下出血など発症の疑いがある場合は、すぐに下記へ報告してください。
【問い合わせ先】県北家畜保健衛生所☎0195－49－3006、役場農林商工課☎78－2926

駐在所だより

オレオレ詐欺にご注意を

電話での交通事故の示談金、保釈金の振込みなどについて、一人で悩まずに、必ず家族に相談しましょう。話をうのみにしての送金は詐欺師の思うつぼです。

【問い合わせ先】
久慈警察署野田駐在所　☎78－2161

年金手帳・年金証書はありますか？

年金手帳は国民年金、厚生年金などに加入したときに発行され（共済年金加入者には発行されません）、年金の加入から請求の手続きをするまでの約40年間使用します。

その間、加入する年金を変更するとき、厚生年金の加入者の扶養になるときなどに必要となります。

年金証書は年金を受けることが決定すると発行されるもので、死亡などにより年金を受ける権利がなくなるまで、年金に関する手続きに必要となります。

どちらも長い期間使用するものですので大切に保管し、年金相談を受ける場合は必ずご持参ください。もし失くしてしまった場合は早めに再発行の申請をしましょう。国民年金加入中、年金受給者は役場へ、厚生年金加入中の人は事業主へお申出ください。

《問い合わせ先》
☆岩手社会保険事務局二戸事務所　☎0195－23－4111
☆役場住民生活課国保年金班　☎78－2928

国民年金保険料は便利な口座振替で！

皆さんの意見を募集します！
新・全県域汚水適正処理構想

県では「新・全県域汚水適正処理構想」について、より実情に応じた効率的・経済的な整備計画を策定するため、広く意見を求め見直しに反映させます。

【公表・募集期間】12月１日(水)～１月７日(金)

【公表の方法】
・県庁行政情報センター、各地方振興局で掲示します
・県ホームページへ掲載します
・説明会（12月21日 10:30～12:00 久慈合庁第４会議室）を開きます

【意見の提出方法】
郵便、電話、ＦＡＸ、Ｅメール

【意見・問い合わせ先】〒020－8570 盛岡市内丸10－１　県土木整備部下水環境課　☎019-6295899、fax019-651-4168、hiroyuki@-suga@prefiwate. jp

岩手県の最低賃金

県の最低賃金が改正がされました。新しい最低賃金は、606円（１時間当たり）です。最低賃金には、通勤・家族・時間外手当などは含まれません。

全ての事業主は、雇用する労働者に最低賃金以上を支払わなければならず、最低賃金を理由に労働者の賃金を引き下げることはできません。

【問い合わせ先】二戸労働基準監督署☎0195－23－4131

指名手配者の検挙にご協力を

全国で指名手配されているのは平成16年９月末現在で、約2,600人です。

警察では再犯を防ぐため、11月に重大な犯罪の容疑者を総力を挙げて捜査を行います。各種捜査活動には皆さんの協力が必要です。どんなささいな情報でも結構です。最寄の警察署、駐在所に通報いただきますようお願いします。

【問い合わせ先】久慈警察署刑事課☎53－0110、野田駐在所☎78－2161

知的障害者サポーターの研修

知的障害者へのボランティア希望者を対象に開催します。

【内容】知的障害についての講演、クリスマス会での交流など

月　日	場　所
11月27日(土) 9：30～	知的障害者入所更生施設「恵水園」
12月12日(日) 13：00～	久慈市総合福祉センター（福祉の村）

【参加費】300円（２回分）

【問い合わせ先】久慈地方振興局保健福祉環境部☎53－4982

知って得する精神保健講座

心の病を持つ人の家族を対象に開催します。日ごろの悩みなどを話し合い、家族の上手な対応方法を学ぶ講座です。

【日時】12月16日（木）14：00～15：30【場所】久慈地区合同庁舎【講話】総合失調症の上手な付き合い方（講師：県立病院精神科医皇克仁先生）【問い合わせ先】久慈保健所保健衛生課☎53－4987

久慈地区高等学校の文化祭

久慈地区の高校生の書道、絵画作品の展示やお茶会を行います。

【日 時】11月27日(土)、28日(日)
※お茶会は28日のみ

【場所】久慈市アンバーホール

【参加校】久慈工業高校、久慈高校、同校山形校、同校長内校、久慈東高校、大野高校、種市高校、久慈養護学校

【問い合わせ先】久慈地区高等学校文化連盟事務局☎78－2123

県学生会館の入寮生を募集

平成17年度に首都圏の大学や短大などに進学する人を対象に入寮生を募集します。

【資格】県出身者で、寮から通学可能な地域に所在する昼間の大学、短期大学、専修学校の専門課程に入学する学生（入学予定者含む）。

【募集期限】12月28日（火）

【場所】東京都豊島区要町二丁目５番５号（地下鉄有楽町線・要町駅下車、徒歩５分）

【月額寮費】80,500円部屋代、食費、自治会費（高熱水費は別途）

【申し込み・問い合わせ先】財団法人岩手県学生援護会事務局☎03－3581－0341

野田塩が当たる！
かんたん３択広報クイズ

次の問題の正しい答えをはがきに書いてお送りください。

第１回目の野田産業まつりで、魅力ある村の特産物が披露されました。このお祭りで、クイズの正解者全員に山分けされたのは次のうちどれ？

1．とれたての新米100kg
2．初々しい新人100人
3．できたての新札100枚

【応募方法】

はがきにクイズの答えと住所・地区名、氏名、年齢を明記してお送りください。正解者の中から抽選で３名に「野田塩200ｇ(500円相当)」をプレゼントします。応募は一人１通。当選者発表とイラスト、声の欄の氏名掲載はなるべく本名とします。

・イラスト
・聞きたいこと
・耳寄りな話
など
何でもOK!

028－8201
野田村大字野田20－14
広報のだ行
住所(地区)・氏名・年齢

あなたにもきっと当たる！

【締め切り】

平成16年11月30日（火）(当日消印有効)

広報や村に対する質問、身近な話題などお寄せください。いろんな情報、ちょっと一言、情報交換も大歓迎！

〔様似町特産品当選者〕

正解は1「テニスとピンポン」でした。当選した皆さんおめでとうございます！おいしいしょうゆをご賞味ください。

・小野寺　佑　哉くん　（中　　平）
・大　崎　祐　吾くん　（　港　　）
・中川原　拓　斗くん　（下 泉 沢）

保健室だより

乳幼児突然死症候群（ＳＩＤＳ）

中村佳津美
保健師

乳幼児突然死症候群（ＳＩＤＳ）という病気を聞いたことはありますか。

小さいお子さんをお持ちの人は聞いたことがあると思いますが、これは「元気だった赤ちゃんが事故や窒息ではなく、眠っているうちに突然死亡してしまう病気」です。平成十三年に０歳児の死亡原因の第三位で、年間二百九十人の赤ちゃんがこの病気で亡くなっています。

原因はまだよく分かっていませんが、育児環境の中にこの病気の発生率を高めてしまう因子のあることが明らかになってきました。

ＳＩＤＳを減らすためのキャンペーンでは、次の三点をすすめています。

○あお向け寝で育てましょう

うつぶせ寝の方が発生率が高いといわれます。医学上の理由でうつぶせ寝をすすめられている以外は、仰向けに寝かせましょう。

○タバコをやめましょう

タバコは大きな危険因子です。ＳＩＤＳだけでなく色々な病気の原因になるとされています。喫煙する人は、妊婦や赤ちゃんのそばで吸わないなど、マナーを守りましょう。

○できるだけ母乳で育てましょう

ミルクがＳＩＤＳを起こすものではありませんが、できるだけ母乳栄養に挑戦しましょう。

この三つは必ずしも直接的な原因になるものではありません。あくまでも参考にして、日頃の育児を再確認していただきたいと思います。

ＳＩＤＳだけでなく、窒息や誤飲、転落などの不慮の事故も、自分で身を守ることのできない赤ちゃんにとって怖いものです。防ぐことができる危険は家族みんなで注意し、健やかに育つ環境を作ってあげましょう。

戸籍の窓口

10月受け付け分（敬称略）

♥いつまでもお幸せに

大澤伸児	門前小路	浅水薫	久慈市
菊地清高	北区	小袖由香利	〃
新山一人	中新山	添田和子	久慈市
伊藤智弘	根井	下道千種	普代村

■ごめい福を祈ります

川戸道光男（63歳）北区
貳又ツグエ（75歳）上内明
藤森敏一（71歳）北区

掲載を遠慮される方は、届け出のときに戸籍係に話してください。

届け出の期間は、出生届が生まれた日を含めて14日以内、死亡届は７日以内です。

人のうごき〈10月末現在〉

男	2,593人（－2）
女	2,677人（＋1）
計	5,270人（－1）
世帯数	1,649戸（＋2）

●村内の交通事故　人身事故０件　物損事故０件

●救急車出動件数　13件（うち村外１件）

●飲酒運転検挙者数　０人

岩手県飲酒運転検挙者市町村別ワースト順位

集計期間：平成15年10月１日～16年９月30日

順位	市町村名	検挙率（千人あたり検挙者数）	検挙者数（人）
1	大槌町	3.59	32
6	種市町	2.84	24
9	普代村	2.55	5
21	久慈市	2.07	45
36	**野田村**	**1.64**	**5**
38	山形村	1.61	3
42	大野村	1.27	5

飲酒運転は絶対にやめよう‼

酒酔い運転は３年以下の懲役か、50万円以下の罰金、違反点は25点です。

ほっとでないも

産業まつりの人出はすごかったですね。村文化祭とのタイアップも効果があったようです。旬のおいしい特産品を食べ、展示も見られた「一粒で二度おいしい」催し物でしたね。▼村の人はもちまきが大好きなんだなあと改めて感動（？）しました。腰の曲がったおばあさんも「おりゃ～」と奇声を発しながら、若いもんの足元に落ちたもちをゲット。もちまきの威力恐るべし！（貳又）

No.116

村長室だより

十一月十五日　中川正勝

沢庵漬にするためであろう、天日干しされた真白な大根が、すだれのようである。

今年ももう秋じまいの季節となり、足早な晩秋は初冬への移ろいの中で、いろいろな色が農家の軒下を飾っている。黄色もあれば緑もある。いずれも冬の食卓に載る保存食作りである。

一方、山に目を転んじれば、紅葉は盛りを過ぎた感があるが、沢山の色が混在している。その中でも見事なのはモミジである。春の花見には輝く美しさを感じるが、秋の紅葉狩りには、充実した深い味わいがある。まもなく落ち葉となるであろうが、長い時間をかけて土となり、栄養となるのである。この土を腐葉土と呼び、園芸に利用される。

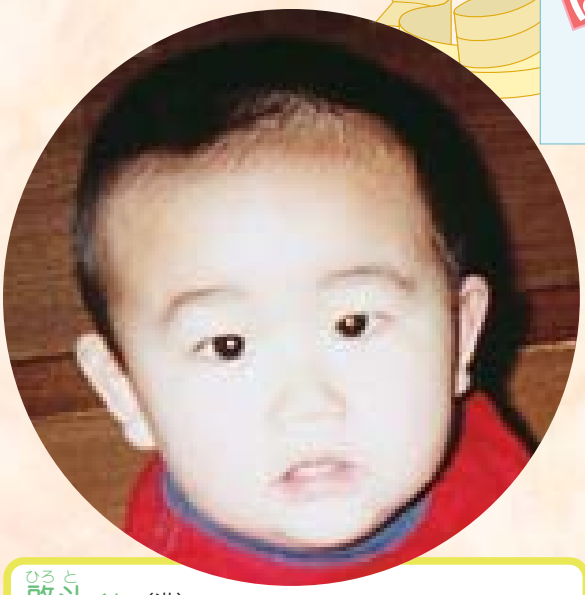
近年は食の安全が呼ばれる中、天然肥料で育てた米や野菜が高く売れるという。勿論、無農薬であることは言うまでもないが、今年に限っては科学肥料で育てたものでも高騰しているようである。相次ぐ台風の上陸や長雨の影響で、キャベツ、レタス、白菜が特に高い。鍋物、漬物シーズンを迎え、家庭にとっては「高値安定」が気掛かりであるが、さらに灯油が値上がりする一方で、家計を直撃している。

その中で芋類、カボチャの価格は落ち着いているようである。煮物、てんぷら、スープ、お菓子のパイと料理方法は幅が広い。栄養面でもカロテン（カロチン）やビタミンＣを含んでいることからガン予防の食品だそうである。

カボチャといえば、冬至に食べると中風に罹らないという風習があったような気がするが、不治の病を追放できるのであれば、冬至といわずにカボチャ料理もいいかもしれない。

役場 〒028－8201 岩手県九戸郡野田村大字野田第二十地割十四番地 電話〇一九四(七八)二一一一 編集・総務課 印刷・㈲ヘイハン印刷

はじめてのお誕生日



啓斗(ひろと)くん（港）

平成15年11月７日生まれ　泉沢雅胤・千佳さん 長男

―お父さん・お母さんから―

いっぱい食べて大きくなってね

類輝(るいき)くん（旭町）

平成15年11月19日生まれ　大沢公仁・美香さん 長男

―お父さん・お母さんから―

元気で明るい子になってね

みんなの声イラストコーナー

明内美咲さん（北区・9歳）

LV49であやしいひかり

小野寺佑哉くん（中平・9歳）

力強いイラストですね

大崎祐吾くん（港・10歳）

おはスタのうちゅう人

小野寺凌太くん（中平・10歳）

まっ前髪がある！

中河原拓斗くん（下泉沢・10歳）

元気なイラストありがとう

大澤いおなさん（横町・10歳）

モノクロでシブイです

大澤しおりさん（横町・13歳）

豪快なマイメロですね

ヤング登場 No.244

今回は北区の廣﨑志歩さん（21歳）を紹介します。

ジャガイモと結平が大好き♥

―お仕事はJAいわてくじ宇部支店で、金融共済課の窓口を担当しています。お客様に笑顔で接するように心がけています。

―趣味はぐっすり寝ること、読書、DVDの映画鑑賞です。

―悩んでいることはこう見えても人見知りするので、初対面の人と仲良くなるまで時間がかかることです。

―自分の性格はおとなしそうに見えますが、仲良くなると、しゃべり続けるのでにぎやかです。

―特意技は「スマイル」です。

―目標はエジプトなどの世界遺産めぐりの旅がしてみたいですね。

―好きなものはジャガイモです。主食のように大量に食べますよ。

―理想の男性のタイプはしっかりしていて男らしい人。芸能人では椎名結平さんですね。

―村について若い人が住みたくなるような、自然を生かした憩いの場がもっとあるといいですね。

―次の方を紹介してください

旭町の滝沢さとみさんを紹介します。

植物油、大豆インクを使用しています
古紙配合率 100％再生紙を使用しています R100